

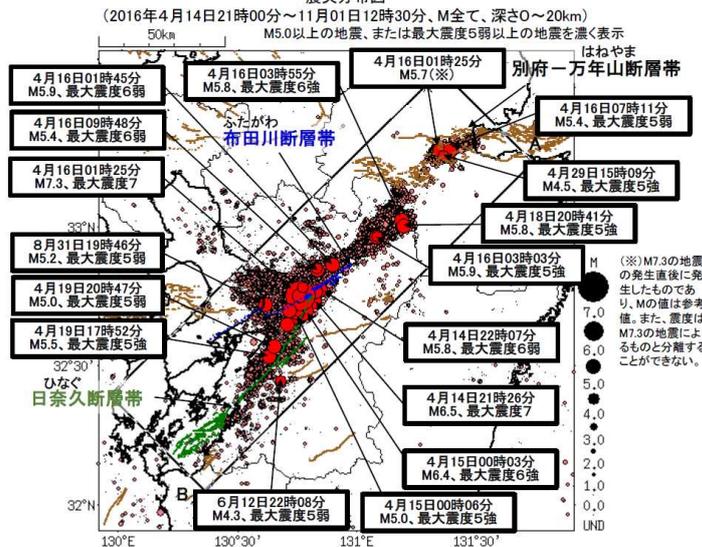
古墳壁画の保存活用に関する検討会

熊本県内における 装飾古墳の被災状況と対応 ～現状と課題～

熊本県教育庁教育総務局文化課
課長補佐 村崎孝宏

平成28年熊本地震

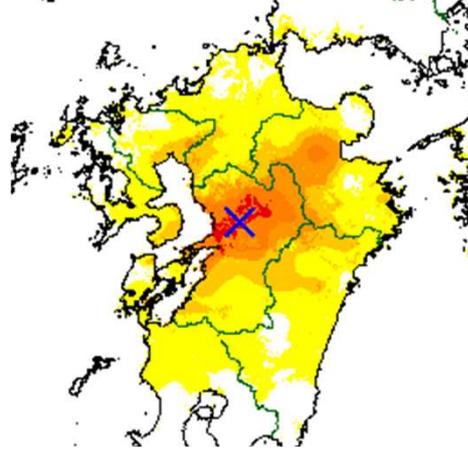
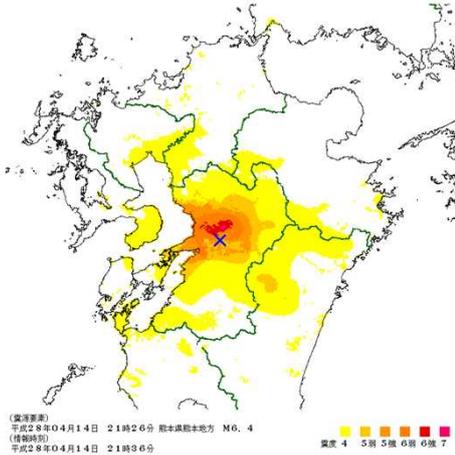
「平成28年（2016年）熊本地震」
熊本県から大分県にかけての地震活動の状況（11月01日12時30分現在）
震央分布図



「平成28年熊本地震」の震度分布図

平成28年4月14日 21時26分(前震)

平成28年4月16日 1時25分(本震)



(震源要素)
平成28年04月14日 21時26分 熊本県熊本地方 M6.4
(情報時刻)
平成28年04月14日 21時56分

震度 4 5弱 5強 6弱 6強 7

「平成28年熊本地震」震度1以上の最大震度別地震回数表

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
4/14-4/30	1722	859	323	98	10	5	3	2	2	3024	3024		
5/1-5/31	344	134	43	8	0	0	0	0	0	529	3553		
6/1-6/30	147	51	14	4	1	0	0	0	0	217	3770		
7/1-7/31	85	19	8	1	0	0	0	0	0	113	3883		
8/1-8/31	77	28	3	2	1	0	0	0	0	111	3994		
9/1-9/30	49	16	7	2	0	0	0	0	0	74	4068		
10/1-10/31	41	10	4	0	0	0	0	0	0	55	4123		
11/1-11/30	24	16	1	1	0	0	0	0	0	42	4165		
総計	2489	1133	403	116	12	5	3	2	2	4165			

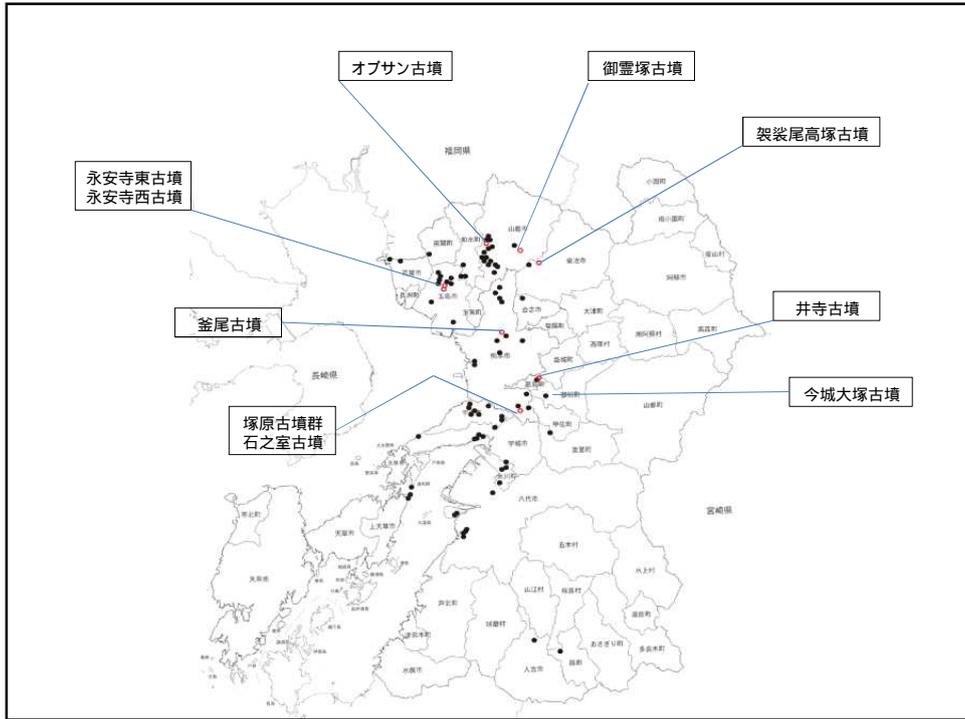
震度7を2回観測。

震源が浅い直下型地震。揺れが激しい

余震回数 4165回(H28.11.30現在) 震度6弱以上7回

震度4以上、140回。(震度3以上、543回。)

- ⊕ 震度6弱以上の市町村人口 約148万人 ⇨ 県人口の約83%
- ⊕ 住宅被害 15.1万棟。
- ⊕ 最大避難者数 約18.3万人 ⇨ 県人口の約10.3%



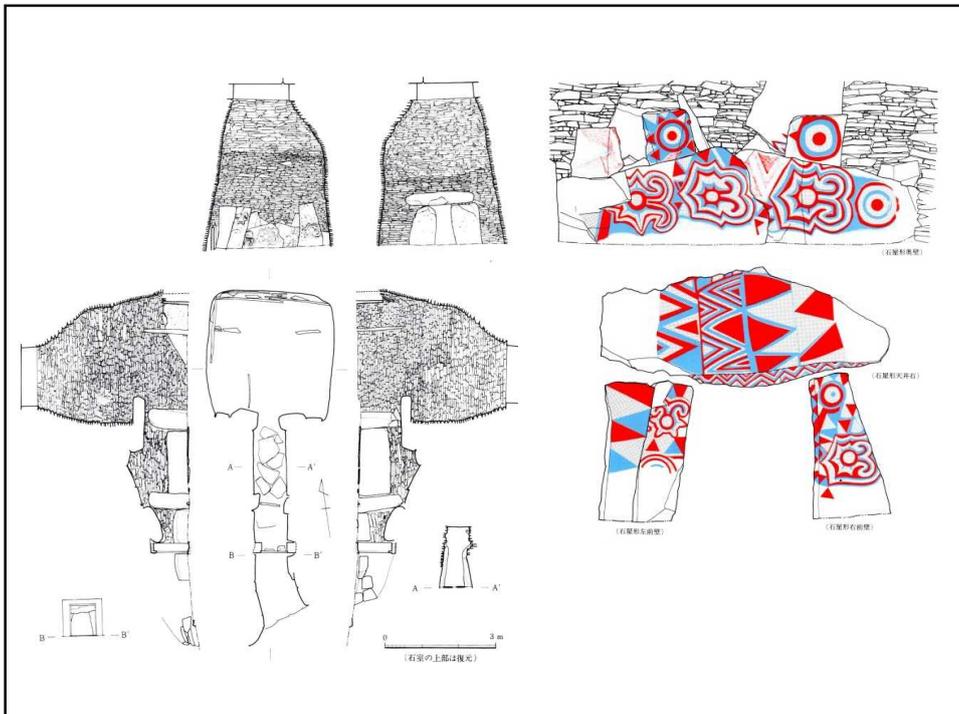
被災前の釜尾古墳(熊本市) 復元墳丘



墳丘の崩落状況



墳丘上の亀裂



井寺古墳(嘉島町)



墳丘の亀裂

墳丘上に露出した石材
石室石材の裏込め石材の一部か





H28.4.22(金)

文化庁、奈良文化財研究所、
熊本県、嘉島町との事前の
協議風景

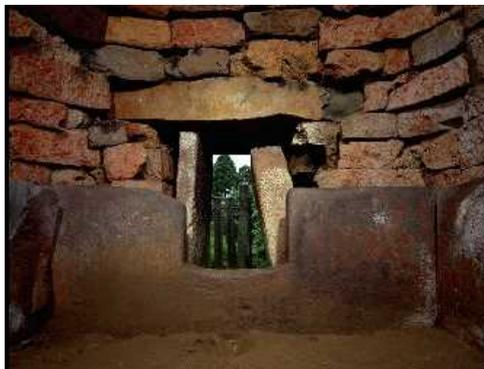
H28.6.22(水)

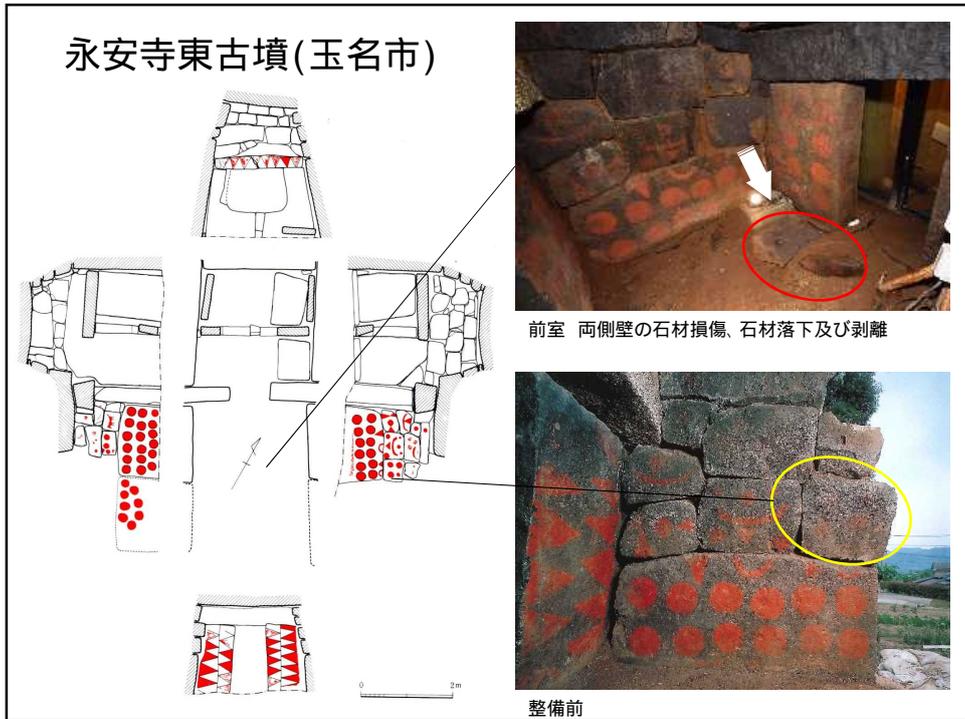
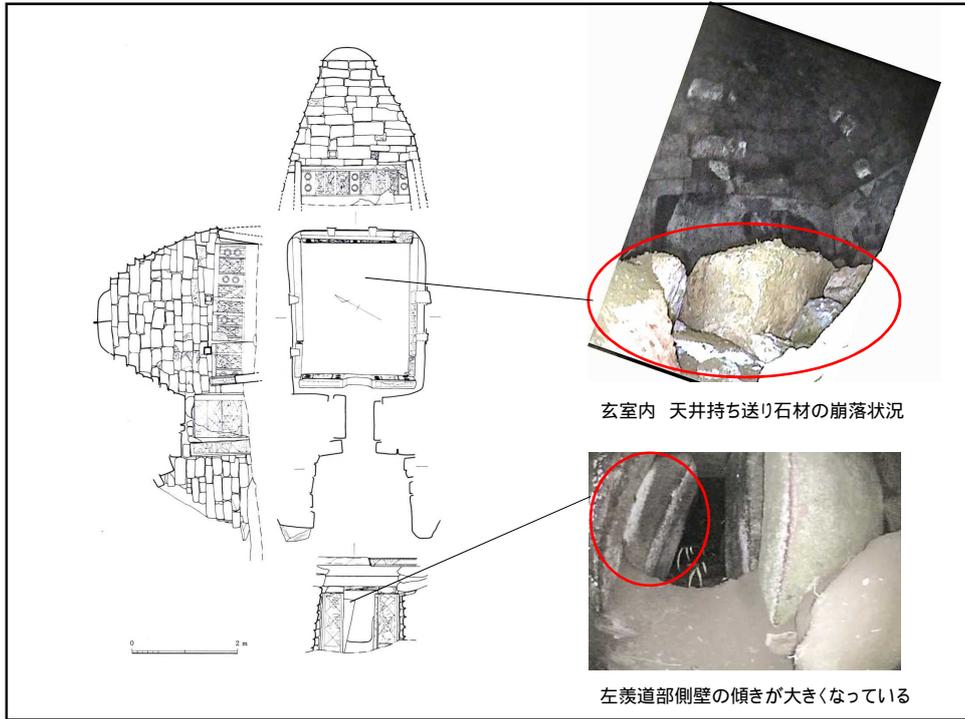
奈良文化財研究所によ
る石室内部の
被害調査状況



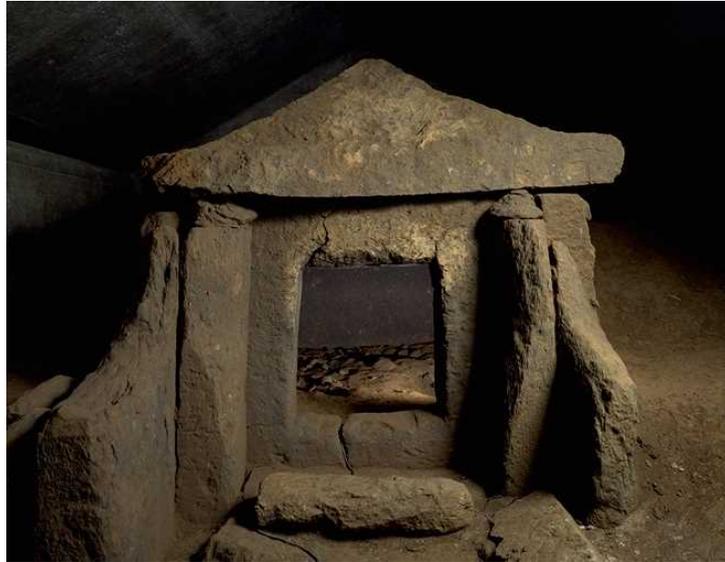
横穴式石室持ち送り天井と石障
奥壁に刀掛け突起あり

玄室より羨道部を見る
羨道部側壁の傾き





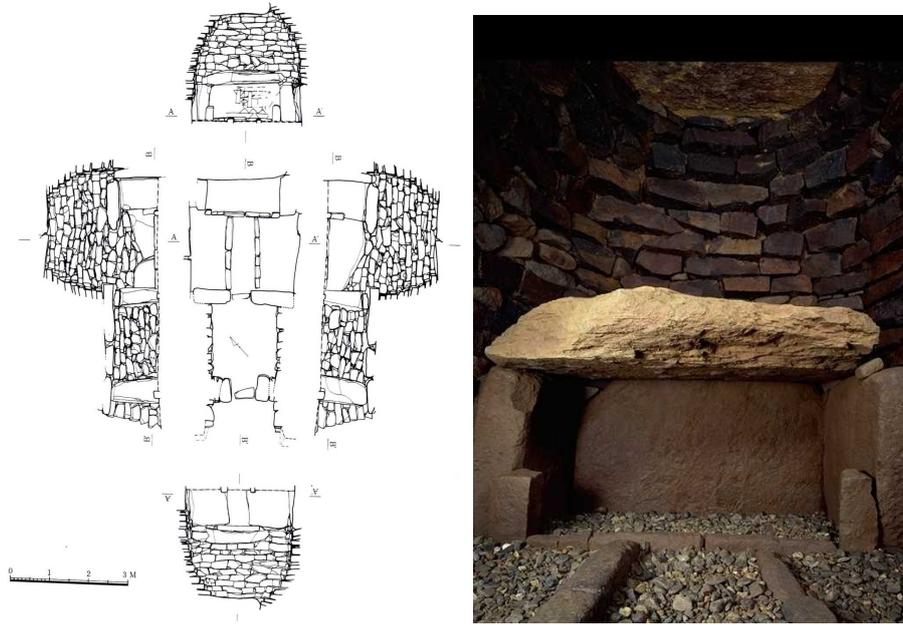
塚原古墳群（石之室古墳）家形石棺



家形石棺崩壊状況



袈裟尾高塚古墳(菊池市)



被害確認作業風景





玄室天井石 剥落落下状況(左 照明台転倒)

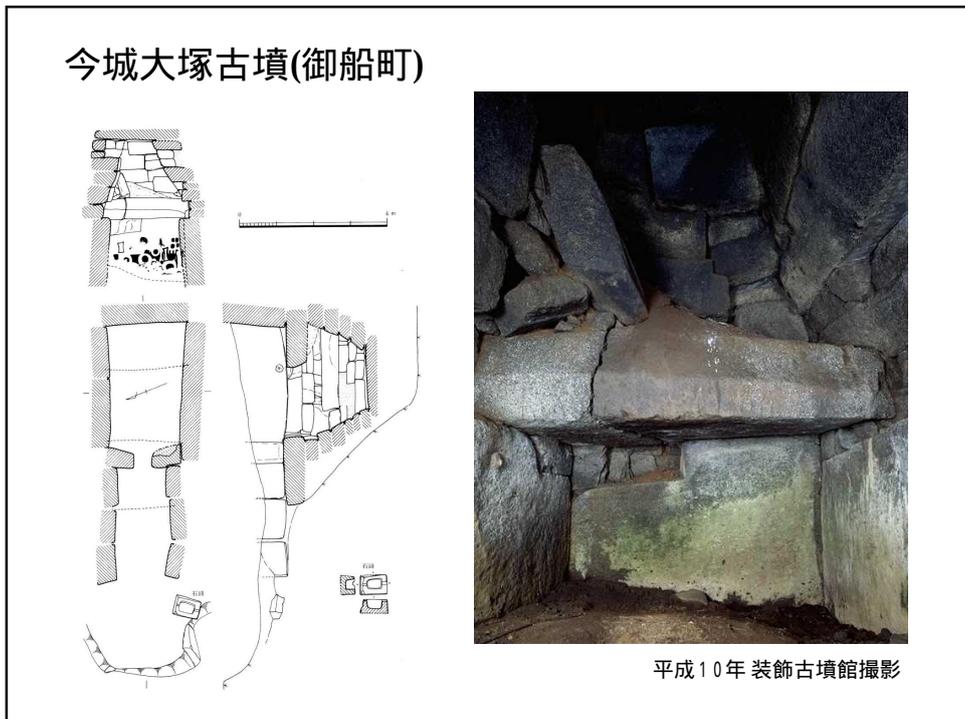
長明寺坂古墳群（菊池市）



古墳石室保護施設

羨道部調査の状況





今城大塚古墳群（御船町）



震災前の石室の状況



震災後、墳丘崩落及び
石室玄門埋没の状況

平成28年熊本地震で被災した古墳の復旧計画一覧

No	区分	指定	文化財名称	所在市町村	所有者	管理団体	被害の状況
1	装飾古墳	国	カマオコフン 釜尾古墳	熊本市	神社	×	・墳頂部に亀裂。墳丘盛土崩落。 ・崩れた土によって石室入口がふさがれているため、石室内確認不可。 ・墳裾部分の石垣が神社建物に崩れかかる(5/20自治会長より連絡あり)。 ・8月17日、カメラによる石室内部調査実施。
2	国	国	ツカハラコフン群 塚原古墳群	熊本市	国 熊本市 個人	×	石之室古墳：・石棺(石室)の手前側の側壁が倒れ、手前側の天井石が転落。 ・玄門部分は天井石の落下に伴い破損する可能性が高い。 ・奥側の側壁は立ったまま。天井石は一部破損か。 ※装飾は奥壁と奥側の側壁であるため、天井石の落下に伴い損傷している可能性あり。 丸山2号墳：石棺蓋割れ、ガラス覆い枠破損、説明版倒れ くめぎ塚古墳：墳丘に亀裂 三段塚古墳：墳頂部亀裂 りゅうがん塚古墳・花見塚古墳：墳頂部亀裂 琵琶塚古墳：墳丘中位陥没
3	国	国	エイアンジヒギシコフン・エイアンジニシコフン 永安寺東古墳・永安寺西古墳	玉名市	玉名市	×	永安寺東古墳：・前室：両側面の石材損傷5ヶ所、石材落下2 剥離2 亀裂1 ・玄室：両側面の石材損傷3ヶ所、石材落下2 剥離1 永安寺西古墳：・保護施設内における羨道部及び前室部への土砂流入 ・玄室部天井石継目からの土砂及び石材剥片の落下(微量)
4	国	国	チブサン・オブサンコフン チブサン・オブサン古墳	山鹿市	国 熊本県	山鹿市	オブサン古墳：羨門天井石の一部が落下。
5	国	国	イ デョコフン 井寺古墳	嘉島町	国	嘉島町	・墳丘頂部に亀裂。 ・開口部出口に向かって土の崩落。 ・石室石材崩落。 ・6月22日、カメラによる石室内部調査実施。
6	国	国	オオムヨコアガク 大村横穴群	人吉市	人吉市	人吉市	・崖面崩落 ※横穴墓への影響なし。
7	県	県	カヅワコフン 桂原古墳	宇城市	個人	-	・羨道、剝貫玄門にヒビ。 ・玄室の石柵・上部の石材落下及び倒壊。
8	県	県	クニシコフン 国越古墳	宇城市	宇城市	-	・前方部最上段の石列崩れ
9	県	県	イワバルコフン 岩原横穴群	山鹿市	熊本県	-	・樹木倒壊。
10	県	県	ゴリウツカコフン 御蓋塚古墳	山鹿市	個人	-	・石室石材落下
11	県	県	ケサオタツカコフン 袈裟尾高塚古墳	菊池市	菊池市	-	・石室内詰め土の崩落。 ・展示物(楯石)のズレ。
12	県	県	オオトノコフン群 大戸鼻古墳群	上天草市	上天草市 個人	-	南古墳：・入口外側天井コンクリート剥落。 ・外側及び内側扉(柵)歪み(開閉困難)。 ・天井、壁補強部分剥離、剥落。 北古墳：・外側扉(柵)歪み。 ・入口コンクリート部分クラック。 ・前室内壁土及び石積み祠崩落。 ・石室石材落下。 ・入口ドア破損及びコンクリート部分クラック。
13	県	県	ナガサレコフン 長砂連古墳	上天草市	個人	-	・外側扉歪み(開閉困難)。 ・前室及び石室天井コンクリート剥離、剥落(多数箇所)。 ・前室内窓ガラスサッシ一部剥落。 ・石障目止め石剥落。
14	市	市	ウスツカコフン 臼塚古墳	山鹿市			・玄室石材の落下。 ・前室天井部の崩土。
15	町	町	イマジョウオオツカコフン 今城大塚古墳	御船町			・墳丘崩落。 ・石室内未確認。
16	市	市	コタンダコフン 五反田古墳	八代市			・石碑転倒。
17	非装飾古墳	国	オオノイコフン 大野窟古墳	氷川町	個人 氷川町	氷川町	・石室石材崩落
18	県	県	ナラサキコフン 櫛崎古墳	宇土市	宇土市	-	・擬木柵破損。
19	県	県	キョウツカ・オオツカコフン群 経塚・大塚古墳群	玉名市	玉名市	-	経塚古墳：石棺表面が剥離
20	県	県	チヨウメンジザカコフン群 長明寺坂古墳群	菊池市	個人	-	1号墳：石室内石材のズレ、落下。
21	市	市	スリバチヤマコフン スリバチ山古墳	宇土市			・標柱半倒壊。
22	市	市	テンジンヤマコフン 天神山古墳	宇土市			・前方部南端部崩落。 ・隣接する民家へ土砂流入の恐れ。
23	市	市	イケオコフン 池尾古墳	宇城市			・ひび割れ。
24	市	市	ダイドウメオツカ(オトツカ) 大道夫婦塚(男塚)	宇城市			・ひび割れ。 ・石造物倒壊。
25	市	市	ダイドウメオツカ(オンナツカ) 大道夫婦塚(女塚)	宇城市			・ひび割れ。 ・標柱が傾いている。
26	市	市	ツカハライデコフン 塚原1号墳	宇城市			・石材全体が傾いている。
27	市	市	ツカハラビラコフン 塚原平古墳	宇城市			・石室入口のドア開閉不可、石材が破損。
28	市	市	シノカミコフン 年の神古墳	宇城市			・石室奥壁(露出)倒壊。
29	市	市	マツバセオオツカコフン 松橋大塚古墳	宇城市			・後円部に亀裂、墳丘崩落。
30	市	市	メオツカ(オツカ) 女夫塚(雄塚)	宇城市			・地割れ。
31	市	市	オツボツカヤマコフン 生坪塚山古墳	合志市			・墳丘亀裂。
32	市	市	クロマツコフン群 黒松古墳群	合志市			・墳丘亀裂。
33	町	町	コサカオオツカコフン 小坂大塚古墳	御船町			・一部崩壊。